OCNドットフォン ご利用ガイド

OCNドットフォンは、IP網（インターネット）を利用したNTTコミュニケーションズのIP電話サービスです。
このガイドでは、以下の内容について説明しています。
OCNドットフォンをお使いになる前によくお読みになり、いつでもご覧になれるよう、電話機のそばに置いてご利用ください。

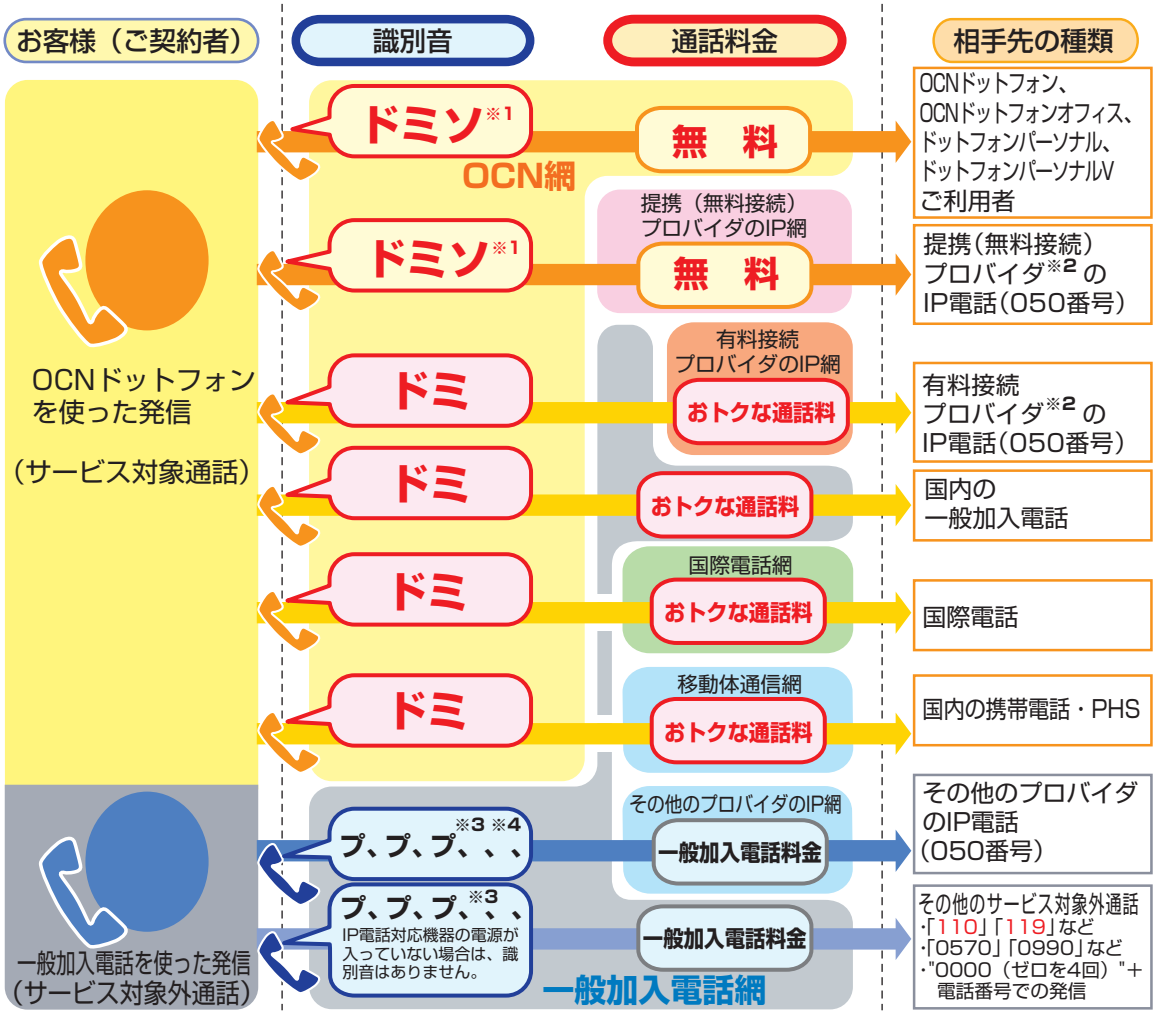
- ●相手先の種類と判別のしかた（☛1ページ）
- ●ご利用のIP電話対応機器の設定を確認する（☛4ページ）
- ●電話のかけ方・受け方（☛6ページ）
- ●一般加入電話付加サービスについて（☛8ページ）
- ●OCNドットフォンご利用時の注意事項（☛10ページ）

※ このガイドでは、「IP電話」はインターネットを利用した音声通話を示します。

相手先の種類と判別のしかた

●識別音による判別

相手先の種類によって通話料金が異なります。ダイヤル後に受話器から聞こえる識別音で判別できます。



電話のかけ方・受け方は「電話のかけ方・受け方」をご覧ください（☛6ページ）

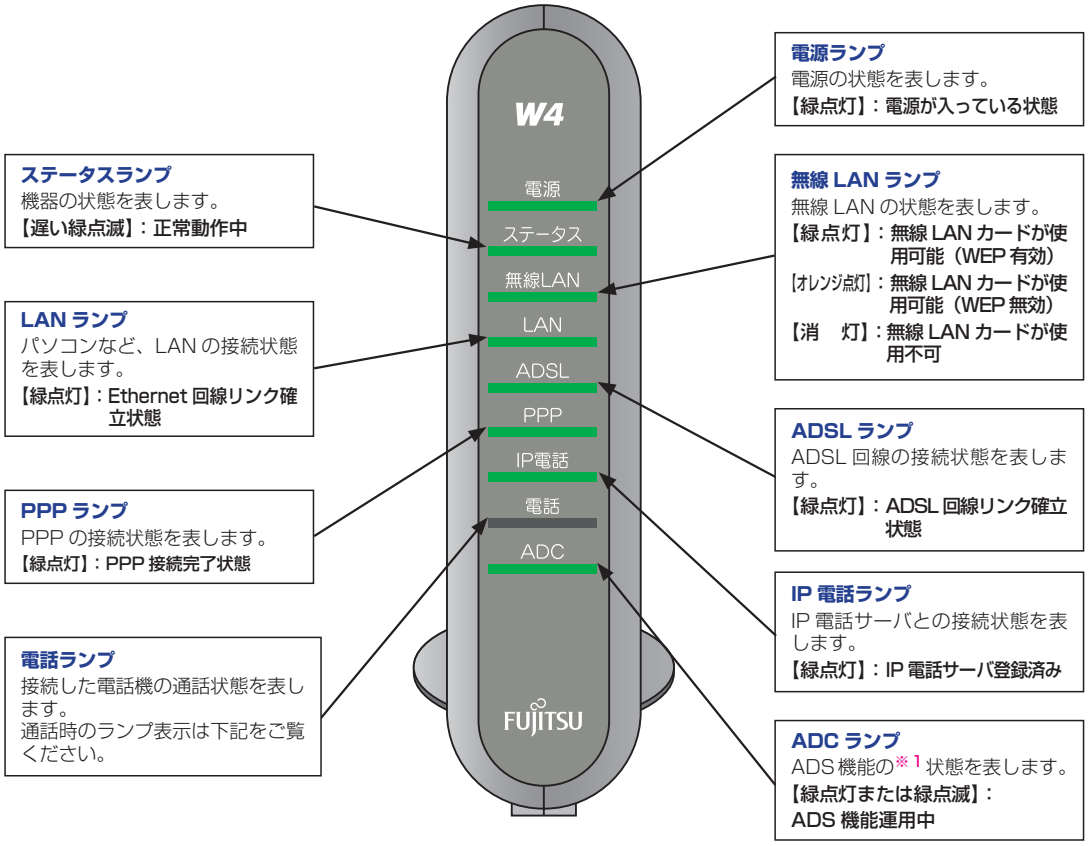
※1：NTT東日本・NTT西日本が提供するIP電話対応機器をご利用のお客様に電話をかけたとき、識別音は「ドミ」になりますが、料金は無料でご利用いただけます。
※2：提携（無料接続）プロバイダ、有料接続プロバイダについて詳しくは下記のURLをご覧ください。
http://www.ocn.ne.jp/voip/phone/
※3：「プ、プ、プ、、、」という発信音（セカンドダイヤルトーン）が聞こえます。
※4："0000（ゼロを4回）"＋電話番号で発信してください。「050」で始まる電話番号のみで発信すると、「ピピ、ピピ、、、（エラー音）」となります。

COM003-COM-200410-a
COM003

●ランプ表示による判別

■ 正常時のランプ表示

正常に電話をかけたり受けたりできるときの各ランプの表示は、以下の状態になります。



各ランプの詳しい表示については「取扱説明書」をご覧ください。

■通話時のランプ表示

電話ランプの表示で通話の状態がわかります。

電話ランプ

【緑点灯】

OCN ドットフォン → OCN ドットフォンなど※2 または 提携プロバイダ

サービス対象通話となる OCN ドットフォンなど※2 のご利用者どうし、または提携（無料接続）プロバイダの IP 電話サービスご契約者への発信や通話中の状態を表します。
※3

【緑点滅】

OCN ドットフォン → 一般加入電話 または 有料接続プロバイダ

サービス対象通話となる国内の一般加入電話、または有料接続プロバイダの IP 電話サービスご契約者、国際電話、国内の携帯電話、PHS へのお得な料金での発信や通話中の状態を表します。

【消　灯】

一般加入電話発信時

サービス対象外通話となる「110」「119」や 3 桁番号サービス、「0570」「0990」などの番号、その他のプロバイダの IP 電話サービスご契約者への、または“0000”発信で一般加入電話としての発信や通話中の状態を表します。

※ 1：IP 電話対応機器の初期設定やデータの更新を自動で行う便利な機能です。詳細は「取扱説明書」をご覧ください。
※ 2：OCN ドットフォン、OCN ドットフォンオフィス、ドットフォンパーソナル、ドットフォンパーソナル V のご利用者が含まれます。
※ 3：NTT 東日本・NTT 西日本が提供する IP 電話対応機器をご利用のお客様に電話をかけたときは、IP 電話から IP 電話の通話でも［緑点滅］になりますが、通話料金は無料でご利用いただけます。

●識別音とランプ表示の対応一覧

このガイドでは、IP 電話対応機器の「一般電話自動再発信」の設定を初期設定値（「無効」）のままでお使いいただくことを前提にして説明しています。設定を変更している場合には、ご注意ください。（☛4、5 ページ）

■通常ご利用時の識別音とランプ表示

状態		受話器からの識別音	ランプのつき方	
			IP電話ランプ	電話ランプ
OCN ドットフォン → OCN ドットフォンなど※1 または 提携プロバイダ	ダイヤル後	ドミソ※2	点灯	消灯→点灯※2
	通話中	―	点灯	点灯※2
OCN ドットフォン → 一般加入電話 または 有料接続プロバイダ	ダイヤル後	ドミ※3※4	点灯	消灯→点滅
	通話中	―	点灯	点滅
一般加入電話発信時	ダイヤル後	プ、プ、プ、、、※5	点灯	消灯
	通話中	―	点灯	消灯

※1　OCN ドットフォン、OCN ドットフォンオフィス、ドットフォンパーソナル、ドットフォンパーソナル V のご利用者が含まれます。

※2　NTT 東日本・NTT 西日本が提供する IP 電話対応機器をご利用のお客様に電話をかけたときに、聞こえる識別音は IP 電話から IP 電話の通話でも「ドミ」になり、電話ランプは「点滅」となりますが、通話料金は無料でご利用いただけます。

※3　電話を受けるお客様が通話中の場合、「ドミ」の識別音が聞こえない場合があります。

※4　識別音「ドミ」のあとに「ピピ（エラー音）」が鳴り、通話できないことがあります。

※5　「プ、プ、プ、、、」という発信音（セカンドダイヤルトーン）が聞こえます。

その他のプロバイダのお客様に「050」で始まる電話番号のみで電話をかけたとき、受話器からの識別音は「ピピ、ピピ、、、（エラー音）」となり、通話できません。

■エラー時の識別音とランプ表示

ご利用の IP 電話対応機器でエラーが発生した場合のランプ表示と受話器からの識別音は、以下のようになります。
エラー時でも“0000（ゼロを 4 回）”＋電話番号をダイヤルして、一般加入電話で利用することができます。この場合の通話料金は、お客様が既にご契約されている通信事業者からの請求になります。

状態	受話器からの識別音	ランプのつき方	
		IP電話ランプ	電話ランプ
OCN ドットフォンが正常に利用できない場合	ピピ、ピピ、、、（エラー音）	点滅（消灯）※1	消灯

※1　30 分以上エラー状態が継続した場合に消灯します。

エラー時の対処方法について詳しくは、取扱説明書の「困った時には」をご覧ください。それでも症状が変わらない場合は、機器の故障などが考えられますので、OCN ドットフォンのお問い合わせ先※2 にご相談ください。

●ADS 機能が使えない場合のエラー表示例（詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。）

状態	受話器からの識別音	ランプのつき方		
		ADC ランプ	IP電話ランプ	電話ランプ
ADS 機能強制停止中	ピピ、ピピ、、、（エラー音）	消灯	消灯	消灯

（注）　OCN ドットフォンご契約時に申請いただいた一般加入電話回線の電話番号と現在お客様がご利用の電話番号があっていない場合などが考えられますので、OCN ドットフォンのお問い合わせ先※2 へご確認ください。

※2　OCN ドットフォンのお問い合わせ先については、http://www.ocn.ne.jp/voip/phone/ をご覧ください。

ご利用のIP電話対応機器の設定を確認する

OCNドットフォンをご利用になる前にWeb設定画面で、IP電話対応機器の設定を確認してください。
※このガイドでは、下記の設定項目を初期設定値のままでお使いいただくことを前提にして説明しています。

●設定を確認する

ご利用のIP電話対応機器の初期設定は以下のようになっています。

一般電話自動再発信
「無効」
OCNドットフォンご利用時にエラーなどが発生しても、一般加入電話からの自動再発信はされません。
※電話をかける場合は、"0000（ゼロを4回）"＋電話番号をダイヤルしてください。一般加入電話でご利用できます。

IP電話発信者番号通知
「通知する」
OCNドットフォンご利用時にお客様の電話番号が相手先に通知されます。
詳細は、8ページの「発信者番号通知」をご覧ください。

■ Web設定画面で確認します

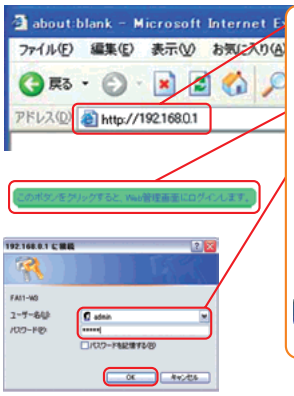
※ここでは、Windows XPの画面を使って説明しています。

1. ブラウザを起動する

② インターネット Internet Explorer をクリックします。

① スタート をクリックするとスタートメニューが表示されます。

2. ログインする
ログインすると「基本設定」画面が表示されます。



① 『http://192.168.0.1』と入力し、［Enter］キーを押します。

② このボタンをクリックすると、Web管理画面にログインします。 をクリックします。

③ユーザー名（U）：admin
パスワード（P）：admin
を入力

※入力はすべて半角英数字で入力してください。「パスワード」に入力した文字は「＊」で表示されます。

OK をクリックします。

3. 画面左側のメニューから「設定」－「IP電話詳細設定」－「電話詳細設定」をクリックする

4. 確認する
「電話詳細設定」画面が表示されます。

■設定を変更する場合

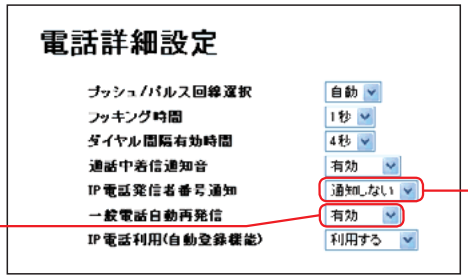
これらの設定項目は、**初期設定値のまま**でお使いいただくことをお奨めいたします。設定を変更される場合は、あらかじめ以下の注意点をご確認ください。

・**「一般電話自動再発信」を「有効」に設定した場合：**
エラーなどが発生した場合、自動的に一般加入電話回線から再発信されるため、再発信ごとに一般加入電話料金が課金されます。この場合の通話料金は、お客様がすでにご契約の通信事業者からの請求になります。

・**「IP 電話発信者番号通知」を「通知しない」に設定した場合：**
相手先がナンバー・リクエストをご利用の場合や、非通知着信拒否を設定されている場合などには、着信することができません。

※ 発信者番号通知について、詳しくは８ページをご覧ください。

一般電話自動再発信
「有効」
OCN ドットフォンご利用時にエラーなどが発生した場合でも、自動的に一般加入電話を利用して再発信されます。
※初期設定では「無効」になっています。

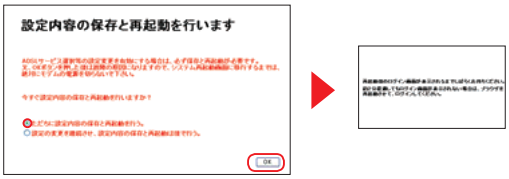


IP 電話発信者番号通知
「通知しない」
OCN ドットフォンご利用時にお客様の電話番号が通知されません。
※初期設定では「通知する」になっています。

■ 設定を変更したときは

1. 画面下の 設定保存 をクリックする

2. ◉ただちに設定内容の保存と再起動を行う。にチェックし、OK をクリックする



⚠ご注意
設定内容の保存と再起動が完了するまで約２分かかります。この処理中には、機器の電源を切らないでください。故障の原因となります。

3. ログイン画面が出たら完了

電話のかけ方・受け方

●電話のかけ方

●OCN ドットフォンなどのご契約者への通話、
提携（無料接続）プロバイダの IP 電話サービスご契約者への通話…
相手先の IP 電話の番号をダイヤルします。（「050」番号の場合は、「050」をつけてダイヤルしてください。）

●有料接続プロバイダの IP 電話サービスご契約者への通話…
相手先の IP 電話の番号をダイヤルします。（「050」番号の場合は、「050」をつけてダイヤルしてください。）

●国内の一般加入電話への通話…
いままでどおりです。（市内への通話の場合、市外局番は省略できます。）

●国際電話への通話…
いままでどおり、相手国の電話番号の先頭に「010」または「0033-010」をつけてダイヤルします。

●国内の携帯電話・PHS への通話…
いままでどおり、携帯電話番号・PHS 電話番号をダイヤルします。

●その他のプロバイダの IP 電話サービスご契約者への通話…
“0000（ゼロを 4 回）”＋ 相手先電話番号をダイヤルします。通話料金は、お客様が既にご契約されている通信事業者からの請求になります。

●その他のサービス対象外通話…いままでどおりの番号をダイヤルします。
次のような通話は、いずれもサービス対象外通話となります。通話料金は、お客様が既にご契約されている通信事業者からの請求になります。
詳しくは http://www.ocn.ne.jp/voip/phone/ をご覧ください。
・“0000（ゼロを 4 回）”＋電話番号をダイヤルして意図的に一般加入電話を使って発信した通話
・緊急通話（110 番、119 番など）や 3 桁番号サービス（104、115、117、177 など）への通話
・「0570」「0990」などで始まる番号への通話
・衛星船舶電話などへの通話
・停電時や、通信設備・ネットワークのトラブル時、ネットワークの混雑状況などにより一定の品質を保持できないときの通話
・ご利用の IP 電話対応機器が故障のときや、電源が入っていないときの通話

こんなときは「“0000（ゼロを 4 回）”＋相手先電話番号」（一般加入電話）でご利用ください

●その他のプロバイダの IP 電話（050）への通話
※「050」で始まる電話番号のみをダイヤルすると、受話器からの識別音は「ピピ、ピピ、、、（エラー音）」となり、通話できません。ただし、5 ページの「一般電話自動再発信」を「有効」に設定しているときは、「ピピ」というエラー音のあと自動的に一般加入電話からダイヤルされます。

●意図的に一般加入電話を利用する場合（マイラインなど）

●プッシュ信号を使ったサービス（銀行の残高照会など）を利用する場合

● FAX が送れない場合

● OCN ドットフォンが正常に利用できない場合

●通信事業者を指定して電話をかける場合（通信事業者を指定した国際電話を含む）
※“0000（ゼロを 4 回）”＋事業者識別番号＋相手先電話番号をダイヤルしてください。

※ご利用の IP 電話対応機器の再起動中は、OCN ドットフォンをご利用いただけませんのでご注意ください。
※電話をかけ直すときは、3 秒ほど受話器を置いたあとに「電話ランプ」が一度消灯することを確認してからダイヤルしてください。消灯を確認せずにダイヤルすると、一般加入電話で発信することがあります。
※発信者番号通知／非通知によるかけ方は、8 ページの「発信者番号通知」をご覧ください。

●電話の受け方

いままでどおり、電話がかかってきたら、受話器をとってお話しください。

●通話中の電話着信

■キャッチホンサービスについて

・IP電話で通話中の場合、キャッチホンサービスに契約されていてもご利用いただけません。

・一般加入電話回線で通話中の場合、一般加入電話から電話があったときはこれまで通りキャッチホンサービスをご利用いただけます。

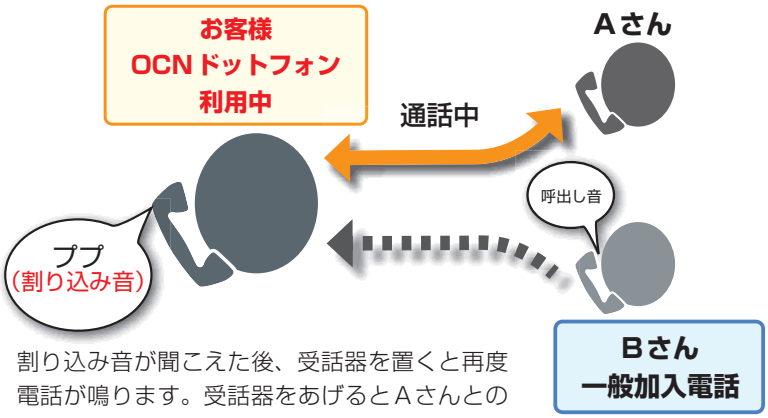
（キャッチホンサービスご利用にはキャッチホン契約が必要です。）

■通話中着信通知音について

ご利用のIP電話対応機器で「通話中着信通知音」の設定を「有効」に設定※している場合、通話中に他の人から電話がかかってきたときは以下のようになります。

「通話中着信通知音」（初期設定：有効）を「有効」に設定

■OCNドットフォンで通話中に一般加入電話回線からの着信があった場合



割り込み音が聞こえた後、受話器を置くと再度電話が鳴ります。受話器をあげるとAさんとの通話は切れ、Bさんと通話できます。

※Aさんとの通話は保留されずに切断されます。

割り込み音が鳴ったときは一部通話が聞こえなくなります。ご了承ください。

■以下の場合は、割り込み音は聞こえません

・OCNドットフォンで通話中にIP電話による着信があったとき

・一般加入電話回線で通話中にIP電話による着信があったとき

※設定方法の詳細は、「取扱説明書」をご覧ください。

一般加入電話付加サービスについて

OCN ドットフォンでは、条件により NTT などの各種付加サービスと同時に利用できないことがあります。

●ACR（LCR）

OCN ドットフォンとの併用はできません。
電話機の「取扱説明書」をご確認のうえ、電話機の ACR（LCR）機能の設定を OFF にしてご利用ください。併用した場合、一般加入電話での通話となることがあります。
また、コミスタ※をご使用の場合にはコミスタの ACR 機能の設定を OFF にしてご利用願います。

※　コミスタとは、NTT コミュニケーションズが提供している ACR 機能付き電話機などです。

●発信者番号通知

■OCN ドットフォンご利用時の発信者番号通知／非通知について

①OCN ドットフォンから OCN ドットフォンご利用者、または提携（無料接続）プロバイダ※の IP 電話サービスご契約者への通話

・お客様ご利用の 050 番号が相手先へ通知されます。
・電話番号通知を希望されないお客様は、相手先の電話番号の前に「184」をつけてダイヤルしていただくか、IP 電話対応機器の設定を「非通知」設定いただくと非通知発信になります。

②OCN ドットフォンから有料接続プロバイダ※の IP 電話サービスご契約者、または国内の一般加入電話、国内の携帯電話・PHS への通話

・お客様ご利用の 050 番号 が相手先へ通知されます。
・電話番号通知を希望されないお客様は、相手先の電話番号の前に「184」をつけてダイヤルしていただくか、IP 電話対応機器の設定を「非通知」設定いただくと非通知発信になります。

③一般加入電話発信時（その他のプロバイダの IP 電話サービスご契約者、“0000（ゼロを 4 回）”をつけたときの通話など）

・お客様の一般加入電話の契約状況により異なります。
・また、0000(ゼロを 4 回ダイヤル)の後、「186(通知)」、「184(非通知)」をつけてダイヤルしていただくことにより、通知/非通知にすることができます。
・発信者番号通知を通知設定にした場合、一般加入電話番号が通知されます。

※提携（無料接続）プロバイダ、有料接続プロバイダについて詳しくは、http://www.ocn.ne.jp/voip/phone/ をご覧ください。

ご利用の IP 電話対応機器の発信者番号通知／非通知の設定は、4 ページの「ご利用の IP 電話対応機器の設定を確認する」または「取扱説明書」をご覧ください。

●ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイ対応電話機をお使いの場合、ご利用の IP 電話対応機器のナンバー・ディスプレイ設定を ON にすることで、OCN ドットフォンなど、または提携（無料接続）プロバイダ、有料接続プロバイダの IP 電話から電話がかかってきた場合にも相手先の電話番号が表示されます※。
ただし、ご契約の一般加入電話で「ナンバー・ディスプレイ契約」をされていない場合には、一般加入電話からの着信ができないことがあります。その場合は、ご利用の IP 電話対応機器のナンバー・ディスプレイ設定を OFF にしてください。設定方法については「取扱説明書」をご覧ください。

※　発信者がご利用の「VoIP 電話番号」が表示されます。相手先のプロバイダによっては対応していない場合があります。

●その他の一般加入電話付加サービスを利用している場合

■お客様が一般加入電話回線でご利用されている以下の機能／付加サービスなどは、OCNドットフォンのIP通話では機能しません

- 代表番号通知機能 ※
- 特定番号通知機能 ※
- ダイヤルイン任意番号通知機能 ※
- メンバーズネットサービス
- オフトーク通信サービス
- 信号監視サービス
- ノーリンギング通信サービス
- キャプテンサービス
- 着信専用電話
- 回線自動選択装置（ACR）
- 無鳴動着信サービス　　など

その他の付加サービスにつきましては、http://www.ocn.ne.jp/voip/phone/をご覧ください。

※これらの機能をご利用の場合には、自動設定機能（ADS機能）が使用できないため、OCNドットフォンをご利用いただくことができません。

■OCNドットフォンで発信する相手先が、以下の機能／サービスを利用している場合の制限について

NO.	相手先のご利用機能／付加サービス	お客様がOCNドットフォンから発信し、相手先にIP電話で着信した場合	お客様がOCNドットフォンから発信し、相手先に一般加入電話で着信した場合
1	ナンバー・ディスプレイ	○※1	○※1・※2
2	ナンバー・リクエスト	×	○※2
3	なりわけサービス	×	○※2
4	迷惑電話お断りサービス	×	○※2
5	ボイスワープ	×	○
6	ボイスワープセレクト	×	○※2
7	トリオホン	×	○

○：相手先がご利用いただけます

×：相手先はご利用いただけません

※1　相手先がナンバー・ディスプレイ対応電話機をご利用の場合

※2　お客様の「VoIP電話番号」が一般加入電話番号と同じ番号の場合は、サービスがご利用になれません。

（注）　ご利用のIP電話対応機器を介した一般加入電話から一般加入電話への通話では、上記サービスはご利用になれます。
その他の付加サービスにつきましてはhttp://www.ocn.ne.jp/voip/phone/をご覧ください。

OCNドットフォンご利用時の注意事項

ご注意ください

【ご利用料金・ご請求について】

以下の通話は、OCN ドットフォンのサービス対象外です。これまでと同様、お客さまが既にご契約されている通信事業者の一般加入電話サービスで発信され、当該事業者から通話料金が請求されますので、あらかじめご了承ください。

・緊急通話（110 番、119 番など）および 3 桁番号サービス（104、115、117、177 など）への通話
・「0570」「0990」などで始まる番号への通話
・衛星船舶電話などへの通話
・当社と接続協定を締結していない事業者（その他のプロバイダ）の接続番号への通話
・相手先電話番号の前に「0000（0 を 4 回）」つけてダイヤルした通話

※その他のサービス対象外通話先等、詳細はホームページ（http://www.ocn.ne.jp/voip/phone/service3/）をご参照ください。

【機能などについて】

1）本サービスは、お客様の端末環境を含む通信設備や IP 通信網サービスの利用形態、ネットワークの混雑状況などにより、通話品質に影響が出る場合があります。本サービスのみご利用の場合、上り・下りの通信において最低限 100kbps 程度のスループット（実効速度）が必要です。
また、ファイルの送受信やストリーミングなどと同時に IP 電話をご利用になる場合には、通話品質が低下する場合があります。

2）ご利用中のインターネット接続事業者などによる回線保守工事などにより、本サービスが利用いただけない場合や、接続中の通話が切断されることがあります。

3）本サービスでは、FAX が正常に送信されない場合があります。その場合は、「0000（ゼロを 4 回）＋相手先電話番号」をダイヤルして、一般加入電話をご利用ください。この場合の通話料金は、お客様が既にご契約されている通信事業者からの請求になります。

4）緊急通話（110 番、119 番など）は一般加入電話からの発信になります。機器に付属の接続ガイドなどに従って、必ず一般加入電話回線を接続してご利用ください。

5）ADS 機能（自動設定機能）により新たな情報を取得した場合、端末が自動的に再起動する場合があります。再起動中は、インターネット、および IP 電話は、一時的にご利用いただけなくなります。

6）NTT東日本・NTT西日本が提供するIP電話対応機器をご利用のお客様に電話をかけたときに聞こえる識別音は、OCNドットフォンからIP電話への通話でも「ドミ」になりますが、通話料金は無料でご利用いただけます。（コミスタ含む）

7）ACR（LCR）機能付きの電話機をお使いのお客様は、必ず ACR（LCR）機能の設定を OFF にしてご利用ください。また、ACR（LCR）アダプタを設置されているお客様は、必ず取り外していただくか、電源を切ってご利用ください。

8）IP 電話対応機器にグローバルアドレスを設定できない場合には、OCN ドットフォンをご利用いただけません。

9）IP 電話対応機器に複数台の電話機を接続することはできません。

10）ビジネスホン、ホームテレホン、ドアホンなどをご利用の場合、OCN ドットフォンはご利用いただけません。

【操作上のご注意】

誤ダイヤルなどでかけ直す際には、3 秒ほど受話器を置いたあとに、ダイヤルし直してください。受話器を置かれて、すぐにダイヤルすると、お客様がご利用の通信事業者の一般加入電話サービスで発信されることがあります。（☛6 ページ）

【ADS 機能（自動設定機能）について】

1）ADS 機能（自動設定機能）で自動的に NTT コミュニケーションズのセンターへ発信することがあります。（通話料はかかりません）これは、ご利用の IP 電話対応機器のデータや設定情報などを自動更新するために必要であり、他の目的に使用するものではありません。NTT コミュニケーションズのセンターへ発信した場合、NTT 東日本・NTT 西日本の発信者番号通知サービスにより、お客様の利用されている電話番号が NTT コミュニケーションズのセンターに通知されます。この場合、ご利用の IP 電話対応機器において「番号非通知」を設定しても「186」が自動的に付与され、NTT コミュニケーションズに通知されますのでご了承ください。

2）お引越しなどでお客さまの一般加入電話番号が変わった場合、当社にお申し出いただかないと OCN ドットフォンが利用できなくなります。

3）ADS 機能（自動設定機能）作動中に IP 電話対応機器の電源断または再起動は行わないでください。

4）ADS 機能（自動設定機能）により更新情報を取得した場合、IP 電話対応機器の IP 電話ランプと ADC ランプが点滅し、自動的に再起動されます。（お客様にて再起動を行っていただいても構いません。ただし、ADC ランプのみが点滅しているときは、再起動を行わないようご注意ください。）

5）代表番号通知機能、特定番号通知機能、ダイヤルイン任意番号通知機能をご契約のお客さまが ADS 機能（自動設定機能）をご利用いただくためには、お客さまのご利用回線の一般加入電話番号を通知するように設定変更が必要となります。

6）ADS 機能（自動設定機能）は、提携（無料接続）プロバイダの IP 電話サービスとは同時にご利用いただけません。

【免責などについて】

当社の責めに帰すべき理由により本サービスを提供しなかったときは、原則として本サービスを全く利用できなかった状態にあることを当社が知った時刻から起算して、24 時間以上その状態が連続したときに限り、お客様の損害を賠償します。この場合、その全く利用できなかった状態が連続した時間について 24 時間ごとに日数を計算（24 時間未満の端数は切り捨て）し、その日数に対応するご利用料金（本サービスの通話料）を発生した損害とみなし、その額に限って賠償します（詳細は当社が定める「IP 通話利用網サービス契約約款」をご覧ください）。

【利用停止などについて】
当社は、お客様が次のいずれかに該当するときは、当社が定める期間、本サービスの利用を停止することがあります。この場合、当社は、やむを得ない場合を除き、あらかじめお客さまに通知いたします。
・お客さまが当社と契約を締結している、または締結していた IP 通信網サービスに係る料金やその他の債務について、支払期日を経過してもなお、お支払いいただけないとき。
・当社の約款の規定により提供を受けている IP 通信網サービスが、利用停止になったとき。
・約款に定める契約者の義務規定に、お客さまが違反したとき。（故意に多数の不完了呼を発生させるなど、通話のふくそう（輻輳）を生じさせるおそれがある行為や、不特定多数の者に対して、本人の同意を得ることなく、商業的または勧誘の通信や、他人が嫌悪感を抱く、またはそのおそれのある通信をする行為など）
・その他、当社の約款の規定に反する行為、当社の業務の遂行または当社の電気通信設備に著しい支障を及ぼし、または及ぼすおそれのある行為をしたとき。

●故障や停電のときは

●ご利用の IP 電話対応機器の電源が入っていない（停電を含む）などの理由により、OCN ドットフォンのサービス対象通話先へ IP 電話として発信できない場合には、一般加入電話で発信します。この場合の通話料金は、お客様が既にご契約されている通信事業者からの請求になります。
●OCN ドットフォンにエラーが発生した場合は、OCN ドットフォンで電話をかけることはできません。この場合、“0000（ゼロを 4 回）”＋電話番号をダイヤルして、一般加入電話でご利用ください。通話料金は、お客様が既にご契約されている通信事業者からの請求になります。また、“0000（ゼロを 4 回）”をダイヤルせずに、自動的に一般加入電話で発信するように設定することもできます。（☛5 ページ）

※本マニュアルの内容の版権は、NTTコミュニケーションズ株式会社に帰属します。
※無断で複写、複製することを禁止します。
※本マニュアルの内容は 2004 年 10 月 7 日時点の内容であり、改善のため予告なく変更する可能性があります。
※記載されている社名、製品名、ブランド名はすべて各社の商標または登録商標です。
※ OCNドットフォンサービスの詳細、および最新情報につきましてはhttp://www.ocn.ne.jp/voip/をご覧ください。